



キャパシタ技術委員会 令和 6 年度第 3 回研究会(特別講演会)

次世代パワーエレクトロニクス分野における 受動素子としてのコンデンサの展望

主催：公益社団法人 電気化学会キャパシタ技術委員会

協賛（予定）：(公社) 電気化学会関東支部、(一社) 表面技術協会、(公社) 高分子学会、
(一社) 電気学会

後援（予定）：文部科学省

2050 年のカーボンニュートラルの実現に向けて、再生可能エネルギーの導入や EV 等の普及が世界的に進む中、電力変換の高効率化を一層推進するためにインバーターなどのパワーエレクトロニクス機器（パワエレ機器）の高性能化が求められています。特に SiC や GaN などのパワーデバイスの開発も進み、これを活かす受動素子の開発も求められています。そのため、文部科学省では、「革新的パワーエレクトロニクス創出基盤技術研究開発事業」を令和 3 年に開始し、パワエレ機器の高性能化に向けてパワー半導体のみならず、トランス・インダクタやコンデンサなどの受動素子の研究開発も進めているところです。本委員会では、この文部科学省事業で研究開発しているセラミックコンデンサや導電性高分子固体コンデンサを含め、パワエレ機器に今後求められるコンデンサについて産学で議論する特別講演会を開催します。

是非とも多数のご参加をお待ちしております。

日時：令和 6 年 7 月 18 日（木） 13:00~16:50（懇親会は 17:30 頃より）

場所：株式会社東陽テクニカ 本社 7F セミナー室

(〒103-8284 東京都中央区八重洲 1-1-6)

<https://www.toyo.co.jp/company/locations/>

定員：70 名

プログラム：

13:00~13:05 委員長挨拶

13:05~13:45 「パワエレ回路システムから見た次世代受動部品への要求」

長谷川一徳 氏（九州工業大学）

13:45~14:25 「固体電解コンデンサの高耐電圧化を目指した導電性高分子の開発」

奥崎 秀典 氏（山梨大学）

14:25~15:05 「次世代パワエレ用受動素子の創製に向けた革新的高誘電率常誘電体の開発」

谷口 博基 氏（名古屋大学）

（休憩 20 分）

15:25~16:05 「パワーエレクトロニクス分野で用いられる MLCC 用誘電体材料の方向性」

山口 晋一 氏（(株)村田製作所）

16:05~16:45 「パワエレ機器用フィルムコンデンサについて」

小山 隆平 氏（(株)指月電機製作所）

16:45~16:50 閉会挨拶

17:30~19:00 懇親会（参加費 3,000 円/人）

IRISH PUB CELTS（ケルツ） 八重洲店（〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-2-17 日本橋三丁目ビル） <https://celts.dk dining.com/yaesu/>（講演会場より徒歩 5 分程度）

参加費（※講演資料集を含む）：

キャパシタ技術委員会会員	無料
本委員会個人会員が指導する学生	無料
協賛団体会員	5,000 円
非会員（一般）	20,000 円
非会員（学生）	1,000 円
懇親会費	3,000 円

参加予約申込：

参加者氏名，勤務先などの情報をご用意のうえ、2024年7月8日（月）までに下記 Web サイトよりお申込ください。（Web 申込みが不可能な方は事務局までご連絡ください。）

参加登録 URL：

<https://ws.formzu.net/fgen/S21327854/>

※ 本委員会個人会員が指導する学生は無料です。

※ 申し込み後3日以内にご案内のメールが届かなかった場合は事務局までご連絡ください。

※ 参加登録後にご案内する指定の口座へ 2024年7月11日（木）までに参加費（懇親会に参加される方は懇親会費も合わせて）をご送金ください。

※ 原則参加者のご都合による参加費・懇親会費の返金はいたしかねます。

※本委員会会員は無料です。この機会にぜひキャパシタ技術委員会への入会をご検討下さい。

【キャパシタ技術委員会年会費（ご参考）】

個人会員： 3,000 円

法人会員： 50,000 円

【特典】

- ・ 定例研究会の参加費免除（同伴者も対象）
- ・ 本会主催の国際会議（ICAC）の各種割引
- ・ 会誌「キャパシタ技術」

など

お問合せ先：

〒060-8628 札幌市北区北 13 条西 8 丁目

北海道大学大学院工学研究院内

公益社団法人電気化学会 キャパシタ技術委員会 事務局

TEL：011-706-6575（幅崎），6736（岩井） / E-mail：capatech@electrochem.jp